

ニュースリリース

マレリ、PUNCH Motive International との合併会社を設立し、
電気自動車用 e-アクスルを開発・製造

【2021年5月11日】

- 世界的大手自動車関連サプライヤーのマレリは、駆動系およびパワートレイン開発・製造の大手サプライヤーである PUNCH と、PUNCH Motive International を通じて新たな合併会社を設立します。
- この合併会社は、電気自動車用の e-アクスルの開発・製造を通じて、マレリの電動化シフトを加速させるものです。
- 今回の戦略的提携は、クリーン水素エネルギーを含む PUNCH の長期的な e-モビリティ戦略をも前進させます。

世界的大手自動車関連サプライヤーのマレリは、駆動系およびパワートレイン開発・製造の大手サプライヤーである PUNCH と、e-アクスルのソリューションに特化した合併会社を設立することで合意しました。両社は、電動パワートレイン分野における豊富なノウハウを結集し、電気自動車向けの統合システムを提供します。

この合併会社では、マレリが資本の過半数を所有する予定で、最適化された e-アクスル・ソリューションの提供に特化します。同社は、e-アクスルの開発・製造を行い、欧州と米国の市場をターゲットとします。



PUNCH

新たな合併会社である Marelli Electric Powertrain Strasbourg (France) SAS は、フランスのストラスブールにある PUNCH の拠点内に本社を設け、欧州の主要自動車メーカーへの事業展開を行います。合併会社の製造、試作・試験のための施設も本社内に設置されます。

e-アクスルは、電気自動車の中核となるシステムです。マレリは電動モーターとインバーターおよび e-アクスルのソフトウェアを提供し、PUNCH はギアボックスのコンポーネントと開発および製造に関する知見を提供することになります。

マレリの電動パワートレイン事業部の CEO である Hannes Prenn (EVP) は次のようにコメントしています。

「マレリと PUNCH の電動パワートレイン分野でのそれぞれの強みは、見事にかみ合うものです。この合併会社は、マレリの e モビリティ成長戦略における重要なマイルストーンになります。」

「この提携は、電動パワートレインの完全なシステムプロバイダーとしての当社のポジションを、そのサーマルおよびバッテリー・マネジメント・ソリューションによって補完し、独自の製品展開をさらに拡大するものです。」

PUNCH の創業者および CEO である Guido Dumarey は次のようにコメントしています。

「PUNCH は、電動モビリティの主要コンポーネントである e-アクスルの一部である減速機の主要プレーヤーを目指しています。マレリとの提携は、化石燃料から電気へ、究極的にはクリーン水素パワートレイン・システムも含む当社の長期戦略を加速・実行することを可能にするものです。」

マレリについて

マレリは、世界的な独立系自動車関連サプライヤーです。イノベーションとモノづくりに確かな実績を持つ当社の使命は、お客様やパートナーと協力して、より安全で、より環境に優しく、よ



PUNCH

りコネクティビティの高い世界を造ることを通じて、モビリティの未来を変えることです。全世界に約 58,000 人の従業員を擁するマレリは、アジア、米州、欧州、アフリカに約 170 の施設や研究開発センターを有し、2020 年の売上は約 1 兆 2,660 億円（約 104 億ユーロ）に達しています。

PUNCH について

PUNCH は、トランスミッション ((PUNCH Powerglide) 、エンジン (PUNCH Torino) 、キネティック・エネルギー回生・貯蔵システム (PUNCH Flybrid) から鍛造アルミシャーシ部品 (PUNCH Precision) まで、競争力を持つ駆動系およびパワートレイン・ソリューションの開発・統合・製造を行う独立系サプライヤーです。同グループは、欧州とアジアの 7 拠点で 1,750 人の従業員を擁し、年間売上高は 5 億ユーロ以上になります。